

場 所		分 類	
原子炉建屋内	RB	1 時間	
タービン建屋内	TB	2 距離	
R ZONE	R	3 遮へい	
Y ZONE	Y	4 線源の除去	
G ZONE	G	5 遠隔、ボット化	
その他 ( )	(Z)	6 汚染拡大防止	
		7 その他	

## 被ばく低減対策好事例集

Z 7

		番 号	01-22
内 容	リモートモニタリングシステム (RMS) の活用 (その2)		
作業部位	主プロセス建屋他		
概 略	RMSは、監理員等の被ばく低減に有効であるが、従来のRMSは大型・重量物で設置場所の制限等があったが、小型・軽量のRMSを開発し、併せて使い勝手を向上させた。		
評 価 (定性・定量)	効 果	対策前	対策後
	被ばく線量(mSv)	--	--
	人工数(人日)	--	--

### 事例詳細

対策前 被ばく低減のためにRMSを使用していたが、装置が大型・重量物等簡単に設置ができなかった。

対策内容 小型・軽量のRMSを開発し、従来のRMSに代わって使用した結果、設置撤去が容易で被ばく低減に有効であることが確認された。

### 線量計、線量表示器（スマートフォン型）を胸部に、通話装置を装備内側に装着

#### 通話装置（装備内側）



線量計

スマートフォン型  
線量表示器

